

(3) 消費収支の状況

◆ 消費収支計算書

① 消費収入の部

帰属収入総額は327億円で、予算比3億円の増加となった。主な内訳としては、寄付金が6千万円の増加、資産運用収入が6千万円の増加、医療収入が1億円の増加である。

② 消費支出の部

消費支出総額は330億円で、予算比13億円の減少となった。主な要因としては、経費予算の効率的な執行による10億円の減少、特に薬品材料費が4億円減少したことによる。

(単位：円)

科 目		予 算	決 算	差 異
消費収入の部	学生生徒等納付金	4,887,260,000	4,885,670,000	1,590,000
	手数料	189,839,000	193,682,400	△3,843,400
	寄付金	388,500,000	453,973,370	△65,473,370
	補助金	1,682,460,000	1,688,142,212	△5,682,212
	(国庫補助金)	(1,370,454,000)	(1,338,109,344)	(32,344,656)
	(地方公共団体補助金)	(312,006,000)	(350,032,868)	(△38,026,868)
	資産運用収入	235,232,000	293,618,522	△58,386,522
	資産売却差額	0	4,477,070	△4,477,070
	事業収入	212,749,000	244,315,084	△31,566,084
	医療収入	24,514,710,000	24,633,476,872	△118,766,872
	雑収入	323,226,000	341,992,193	△18,766,193
	帰属収入合計	32,433,976,000	32,739,347,723	△305,371,723
	基本金組入額合計	△1,590,000,000	△1,150,371,736	△439,628,264
	消費収入の部合計	30,843,976,000	31,588,975,987	△744,999,987
消費支出の部	人件費	16,226,447,000	16,109,707,675	116,739,325
	教育研究経費	2,539,815,000	2,280,865,861	258,949,139
	医療経費	14,429,406,000	13,914,528,832	514,877,168
	管理経費	885,075,000	613,344,849	271,730,151
	借入金等利息	62,335,000	61,199,999	1,135,001
	資産処分差額	20,000,000	26,778,500	△6,778,500
	徴収不能引当金繰入額等	10,000,000	15,160,206	△5,160,206
	予備費	137,156,000		137,156,000
	消費支出の部合計	34,310,234,000	33,021,585,922	1,288,648,078
当年度消費支出超過額	3,466,258,000	1,432,609,935		
前年度繰越消費支出超過額	28,682,044,000	28,682,044,156		
基本金取崩額	0	1,034,400,000		
翌年度繰越消費支出超過額	32,148,302,000	29,080,254,091		

医療収入が予算額の見込みを1億円上回った。

薬品材料費が予算額の見込みを4億円下回った。